

PICKUP 日々の活動報告



1



2



3



4



5



6

①桃井小学校 校舎等竣工式 新校舎は、コミュニティセンター・放課後児童クラブ・消防分団施設を併設する複合施設に。災害などの際に壇上の奥から物資が搬入しやすい機能が備わっていた。

②春の駅家の木馬祭り 木馬だ！木馬だ！だ・だ・だ！の掛け声でお馴染みの新しい価値創造祭「春の駅家（うまや）の木馬祭り」が開催された。秋に向けて色々な実験が行われていた。

③日赤移転 新しい前橋赤十字病院へ。本県唯一の基幹災害拠点病院。敷地西側の災害対策エリアには自衛隊双発ヘリ(CH-47)の離着陸が可能になっている。24時間365日どんな患者も絶対に断らない救命救急最後の砦。

④前橋渋川シティマラソン ファミリージョギング3kmに出場。

小学5年生の息子と一緒に走ったが、ついていけず。今回は熱中症の重症者が出ってしまった。参加者は体調管理と異変への早めの対処を。

⑤弁天クラフトマーケット 手作り品や飲食店など20店舗以上が出店した。今回で2回目。アーケードにソファを置くだけで、そこは全天候型の市民のリビングに。

⑥愛媛県の安城市図書館情報館・アンフォーレ 図書館情報館、ホール、広場、公園、商業施設、駐車場からなる複合施設。教育福祉常任委員会の視察のため訪問。全ての本にICチップが搭載。ネットで本を予約していつでも受け取ることができる。

AKATONE NEWS

●平成30年第2回定例会開催予定

どなたでも傍聴できますので、市議会の様子をぜひご覧ください。

- 6月13日(水) 本会議 (初日：議案上程)
- 6月20日(水)～22日(金) 本会議 (総括質問) ※赤利根 質問予定は22日
- 6月29日(金) 本会議 (最終日：表決)

※本会議の傍聴は議会庁舎5階の議場入口で受け付けます。

※手話通訳を希望される場合は、傍聴希望日の7日前までに下記へご連絡ください。

前橋市議会 赤利根 〒371-8601 前橋市大手町二丁目12-1 ☎ 090-3510-6113

●赤利根ブログ毎日更新中！詳しくはWEBで



【岡本太郎作「太陽の鐘」設置】「私は天気をよくする名人です。ついでに桜も咲かせておきました。」セレモニーでの糸井重里さんのコメント。糸井さんの名人芸により前橋には最高の時間が流れていた。セレモニーに先駆けて市民有志の会「風の会」による植樹が行われていたので私も少しばかりお手伝い。太陽の鐘の周りが緑でいっぱいになった。このまちから離れた子どもたちが故郷のことを誰かと話す機会があるだろう。そんな時、太陽の鐘は前橋のアイデンティティになるかもしれない。感じ方は人それぞれ。答えは自分の中にある。

前橋市議会「赤利根」とは？

赤城山の赤に利根川の利根であかとねと読みます。はるか昔からこの地を形成してきたその2大要素を中心に、前橋のさまざまな魅力を市民の皆様とともに考えて、市外、県外、海外に誇れるまちにしていきたい。この思いを実現していくために活動する会派です。



所属議員

岡 正己 (おか・まさみ)

1980年12月29日生まれ。前橋市出身、下小出町在住、まちなかが活動拠点のため事務所は千代田町。父は大利根町、母は富士見町のmade in 前橋の37歳。二児の父。

第1回定例会の報告

平成30年2月28日～3月27日

平成30年3月9日 総括質問二日目(20分間)
岡正己(赤利根)
※議員の発言内容は「読みやすさ」を意識し、割愛・編集している箇所がございます。
議事録は「前橋市議会議事録」としてウェブ上で公開されておりますのでそちらをご覧ください。

1. 新しい価値の創造について

ごみから考える新しい価値の創造



街灯の照明をサインに。ゴルフパターはハンガーに。
前橋のナカダイさんにて

平成30年度予算がどのように新しい価値の創造という将来都市像に向かっているのかを考えたとき、真っ先にたどり着いたのが「ゴミの問題」です。混ぜればゴミ、分ければ資源。ゴミの処理にはものすごい額の税金がかかりますが、そのゴミと呼ばれるものを資源や価値に変えていくことができるはず。

岡議員 本市のゴミ処理に係る費用や資源化されているゴミの現状について伺います。

環境部長 平成28年度のゴミ処理費用は、約42億5000万円です。資源物として売却されたものや清掃工場での売電で収入を得た額は約1億7000万円であり、ゴミ処理費用からみた割合は約4%となります。排出量では、同28年度が11万7431tで、1人一日あたり950g。リサイクル率は19.79%です。

岡議員 本市でもゴミの減量や資源

化には取り組んでいますが、持続可能なまちづくりに向けた取り組みのために「視点を変える」ことが必要ではないでしょうか。

環境部長 ゴミ減量・資源化については、一般廃棄物処理基本計画に基づき、3Rの推進や情報発信の強化により目標の達成に努めております。議員がおっしゃるとおり、視点を変えて取り組むことでごみが新しい価値を生むことも考えられますので、ゴミ処理を取り巻く社会情勢等の変化を注視しつつ、研究を続けてまいります。

岡議員コメント 今までを疑い、新たな価値を創造していく。「めぶく。」というビジョンのもと市民一丸となって進んでいけることを私は誇りに思っています。できることからロードマップ化し、「水と緑と詩のまち・前橋」にふさわしい環境先進都市を目指していただくことを期待しております。

2. 駅前から中心市街地について

まちに交流人口が増える兆し



中央通りに建設中の新店舗。
まちの風景はどんどん変わっていく

現在、前橋の玄関口・JR前橋駅周辺から中心商業地にかけての中心市街地では、活性化に向けた多くの取り組みが実施されており、民間再開発事業などのハード整備が見える形で進み始めています。

岡議員 中心市街地で実施している事業が、どのような新しい価値を創造していくのでしょうか。

都市計画部長 老朽化した建物や遊休化した土地の新たな利活用を図るため、民間再開発事業や住宅転用促進事業により、店舗や空地などの整備と併せて良好なまちなか居住を推進しています。これにより、多くの人が住み、多くの活動が行き交う新たな都市空間を創出できます。

岡議員 新店舗のオープンが続く中心市街地は、肌感覚ではありますが一時期に比べていい雰囲気になっているように感じます。空き店舗対策事業として実施してきた中心市街地

空洞化対策事業によるところも大きいのではないのでしょうか。

岡議員コメント データとして、「平成6年度から減少の一途を辿ってきた歩行者通行量が同29年度では2万1111人となり、同21年度以来となる2万人台を回復した」、「主要商店街の1階空き店舗数も同29年度には22件にまで減少した」という結果が出ています。また、新年度からはこれまで対象ではなかった既存オフィスへの支援や、活性化区域の68haにおいて全ての空洞化対策事業が活用できるようになりました。

オフィスで働く方が増えれば交流人口も増え、様々な波及効果が見えてきそうです。また、拡大された対象エリアの中では、「オフィスを出すならこの辺りがオススメです」と誘導することも必要になってきます。通りやエリアのコンセプトを決めるのも効果的でしょう。

3. 文化芸術施設について

復活した映画館と
開館5周年を迎える美術館

シネマまえばしから前橋シネマハウスに

①前橋シネマハウス
岡議員 途絶えていたまちなかの映画館が「前橋シネマハウス」として再オープンすることは評価すべきことだと考えます。映画館の経営はとても難しいことと思いますが、継続的な運営を行う上で、他館と横並びにならないよう様々な視点での企画上映などによってミニシアターとしての特徴を出してほしい。
文化スポーツ観光部長 運営にあたっては学識者や経済界の方などで構成する企画委員会を設け、上映プログラムや広報宣伝などの検討・提案を行っています。今後は来館者や愛好者のニーズも踏まえながら上映作品を選定し、多くの方々にご利用いただくことで継続的に興行できるように促していきたい。

②アーツ前橋
岡議員 まさに新しい価値の創造を行っている拠点と言えるアーツ前橋は、今年開館5周年を迎えます。この記念すべき年に、岡本太郎をテーマとする展覧会が秋に予定されてい

ます。今年は、太陽の塔(大阪府)の内部公開やアベノハルカス美術館(大阪市)での展覧会、さらに映画の公開などを控える岡本太郎イヤー。こうした全国的な流れを活かしていくべきだと考えます。
文化スポーツ観光部長 ご質問のとおり、本年は岡本太郎イヤーとなり話題になる一年でしょう。これらを絶好のチャンスと捉え、他の岡本太郎関係のイベントと積極的に協調し、タイミングを合わせた効果的なPRを進めます。また、太陽の鐘(今年3月に広瀬川河畔に完成)との相乗効果も図ってまいります。

岡議員コメント 「前橋シネマハウス」は、キャッチコピー「映画はもう一人の家族」という言葉のとおり、市民に寄り添う映画館であってほしいと思います。わざわざ映画館で見ってもらうための工夫がまだまだあるはず。「アーツ前橋」については、太陽の鐘や太陽の塔との連動といったアーツ前橋らしい情報発信や企画に期待しています。

4. 大規模スポーツ大会における新しい価値の創造について

人気スポーツイベントの新しい創意思



高崎市で行われたスイーツマラソン

前橋・渋川シティマラソン大会やまえばし赤城山ヒルクライム大会の大規模スポーツイベントが毎年盛大に開催されています。

岡議員 毎年参加されている方がマンネリ化に陥らないための工夫や課題改善の目線から、どのような新しい価値が加わっているのでしょうか。
文化スポーツ観光部長 大規模スポーツ大会の新しい要素について、シティマラソン大会では、「2人でフルマラソンを走るペアマラソン」や、団体で参加し喜びや苦勞を共に共有できる「3人1組のチーム戦」を追加しました。ヒルクライム大会については、観光振興課と協力し海外工

ントリー杯を設け募集をいたします。また、本市、高崎市と富岡市の3市で上毛三山連携事業も視野に入れ進めていきたいと考えております。

岡議員コメント 先日、私も高崎の観音山ファミリーパークで行われました「第一回ぐんまスイーツマラソン」の3時間耐久リレーに参加しました。チームで参加することにより、連帯感という新しい価値が生まれたと思います。また、自転車では上毛三山連携事業というワクワクするようなご答弁もいただきました。上毛三山が連携することで、自転車都市としての新しい価値をオールぐんまで創造できる可能性もあります。

5. シティプロモーションについて

シティプロモーションは全市民の仕事



LPガスのタンクをストーブに。
PRの種はどこにでも転がっている

新しい価値を未来へつないでいくためには、しっかりとした宣伝・PRが必要です。大きく変化している今の時代に柔軟に対応していくために、「変わらなければ生き残れない」という意識を、シティプロモーションの視点からも醸成していかなければならないでしょう。

岡議員 今後シティプロモーションをどのように進めていく考えか、見解を伺います。

政策部長 これまでも重要な施策と認識し、全庁を挙げて取り組んでおりますが、まだまだ改善の余地があります。例えば、各課が事業を実施する時には、同時にプロモーションをするという意識を常に持ってもらえるよう庁内内部へのプロモーションにも積極的に取り組んでまいります。また、市民

の皆さん自身が、自分の言葉でまちの魅力を発信していくことも非常に重要なので、市民ワークショップなどを今後実施していければと考えております。

岡議員コメント シティプロモーションは担当部署だけの仕事ではなく、市長のリーダーシップのもと、全市民の仕事です。前橋市が外からどのように見られているのか、またその見られ方は間違っていないか。前橋市を本気でPRしていくのは我々市民の仕事です。市民個々が今を疑って新しい価値を創造していくことが前橋の未来に繋がっていく。今の前橋のタネは何か。そのタネに水をあげていくのが行政の仕事です。「めぶく。」のは市民です。今を疑い、新しい価値を創造していきましょう。

特集

知って得する！つかえる補助金メニュー 2018

平成30年度の前橋市の補助金は、想像以上に多種多様です。創業支援から害虫の駆除に至るまで、実に50種類以上の中から、いくつかの補助金を紹介いたします。条件や交付金などの詳細はWEBや窓口などでご確認ください。

「まちなかで新たな一歩を！」というあなたに
主要補助金8選 支援を活かして軽やかなスタートアップを

<p>●まちなか創業支援事業補助金 「前橋市創業支援センター」に入居する方で、中心商店街の活性に理解と協力をいただける方に、まちなか店舗・オフィス出店を支援します。【工事費等の1/2以内 ※上限100万円】</p>	<p>●まちなか低未利用等活用促進事業補助金 長期的展望に立ち、まちなかの低未利用地において、自ら事業を行うために建築物を新築する方に対し、建築経費の一部を補助します。【工事費等の1/2以内 ※上限は面積により異なる】</p>
<p>●まちなかオフィス競争力支援事業補助金 まちなかオフィス等の競争力向上につながる改修経費の一部を助成します。【工事費等の1/2以内 ※上限100万円】</p>	<p>●まちなか店舗事業継承支援事業補助金 長期的展望に立ち、店舗の事業継承を行おうとする事業者に対し、店舗の改修工事や設備機器の入替時にかかる改修費用の一部を補助します。【対象経費の1/2以内 ※上限150万円】</p>
<p>●中心市街地空洞化対策事業UIJターン加算補助金 市外から市内にUIJターンをして、まちなかで事業を行う方に、本人及び同居家族の転入支援費用として改修補助金に加算措置を行います。【1人10万円の交付など】</p>	<p>●まちなか店舗開業支援事業補助金 まちなかの空き店舗への出店者（小売業・飲食業・サービス業）を支援します。【工事費等の1/2以内 ※上限100万円】</p>
<p>●まちなかオフィス開業支援事業補助金 空きオフィス等での開業を支援します。 【工事費等の1/2以内 ※上限100万円】</p>	<p>●問い合わせ先 にぎわい商業課商業振興係 ☎ 027-210-2273 Eメール nigiwai@city.maebashi.gunma.jp</p>

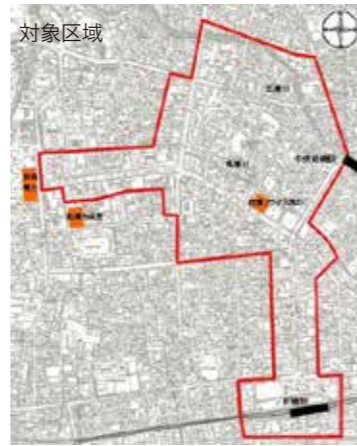
《 PICK UP 》お店の改修にも活用できる！
まちなか店舗ホスピタリティ向上支援事業補助金

まちなか店舗の「おもてなし」向上につながる改修経費の一部を助成します。区域内でホスピタリティ（来街者のおもてなし）の向上に資すると認められる指定された改修事業が対象です。

<例>顧客用トイレ・洗面所の改修（多機能トイレへの改修を含む）・親子連れの店舗利用を促進するおむつ交換台や休憩所の設置等・Wi-Fi設備の設置改修 他
【工事費等の1/2以内 ※上限：昼間主100万円、夜間主30万円】



(上) 馬場川通りに今春開店した喫茶マルカは、まちなか創業支援事業補助金を活用。「難しそうな申請書類のことなど、窓口の担当者が親身になって対応してくれてよかったです」と店主の村井さん



市議会とは？

定例会の流れ

その4

- 本会議
 - 1.開会 定数の半数以上の議員が議場へ出席し、定刻になると議長は開会を宣告します。
 - 2.議案上程 議長が議案を議題とすることで、議員は議案について発言することができます。
 - 3.提案理由の説明 議長が議案を議題とした後に、提案者から提案理由の説明が行われます。
 - 4.代表質問・総括質問 いずれも議案に対する質疑と一般質問を併せて行うことができます。
- 委員会 説明→質疑→討論→表決
- 本会議
 - 1.委員長報告 委員会の審査が終了すると、委員長はその経過及び結果を議場で報告します。
 - 2.討論 議題の案件に対して、議員が賛成あるいは反対の意見を表明します。
 - 3.表決 議員が案件に対して賛否の意思表示をします。
 - 4.閉会 議長が閉会を宣告することにより、議会はその活動能力を失います。



「市外の若者を雇用したい！」というあなたに
UIJターン若者就職奨励金

若年者のUIJターンによる市内企業への就職と前橋市の人口の増加並びに定着及び定住の促進を図るため、UIJターン就職者と雇用した市内中小企業者に対して奨励金を交付します。補助対象者1人につき50,000円を、就職者と事業者それぞれに交付。上限や条件があります。

問い合わせ先
産業政策課 雇用促進係
☎ 027-898-6985
FAX 027-224-1188
Eメール kougyou@city.maebashi.gunma.jp

「新規就農者をサポートしたい！」というあなたに
新規参入者等応援農家奨励金

新たに農業を始める者（新規参入者等）の就農環境を整備し、農地や遊休農業用施設の有効利用を図るため、新規参入者等に遊休農業用施設等を貸す農家に対して、奨励金を交付します。

問い合わせ先
農業委員会事務局
☎027-898-6732 / FAX 027-223-8527
Eメール nouji-jimu@city.maebashi.gunma.jp



「スズメバチの巣を発見してしまった…！」というあなたに
スズメバチの巣駆除費補助金

駆除の対象は、市内にできたスズメバチの巣のうち、(1) 巣がある建物もしくは土地を所有、管理し、または使用している個人 (2) 本市の自治会にあてはまるもの。申請書の作成と提出により、巣1個につき、駆除費用の総額10,238円から5,238円を市が補助することで、5,000円で駆除いただくことができます。
※事前申請が必須です。

問い合わせ先
衛生検査課
☎ 027-220-5777
FAX 027-223-8835
Eメール eisei-kensa@city.maebashi.gunma.jp

ホームページでは、すべての補助金情報をご覧いただけます

事前相談や事前確認の必要なものが多く、注意が必要です。気になる補助金がありましたら、事業や工事等へ移る前に、担当の窓口まで事前にご相談ください。また、補助の金額や条件面についての詳細もこちらでご確認いただけます。「前橋市 補助金」で検索してみてください。

前橋市ホームページ「補助金情報等」 URL
<http://www.city.maebashi.gunma.jp/sisei/499/506/010/index.html>



ひらく OPEN
市議や議会の動きを「見やすく・参加しやすく」します。

共有する SHARE
会派「赤利根」と所属市議の「想い・感覚・体験」をあなたと共有します。

実行する ACTION
「前橋を自慢できる都市」にするためのアクションを促します。